



OSP GROUP
for **SDGs**

OSPグループはSDGsへ積極的に取り組んで参ります

スマホで撮れるポイントを紹介！

調理撮影のヒント



ラベルデザイン制作やその他パッケージ制作、または商品サイトの制作で調理画像を使用する場合があります。食べ物の写真がきれいに撮れないとお悩みのかた、美味しそうな調理画像を撮影するポイントを紹介いたします。



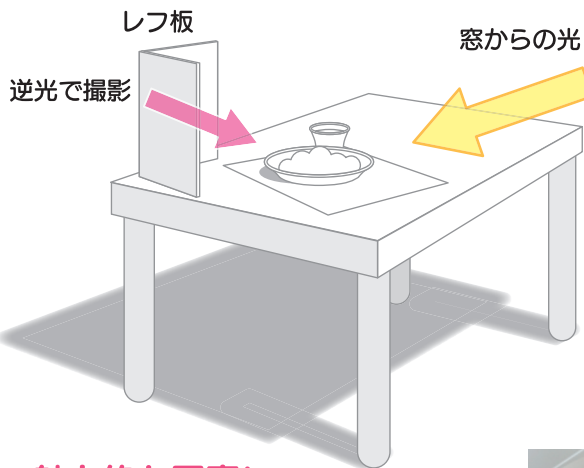
どうしたら商品として魅力的な写真になるのかなぁ・・・



暗くなってしまう

質感が出せない

Point 1 ひと工夫で魅力的な写真に。



Point 2 逆光を意識したアングルで撮影。

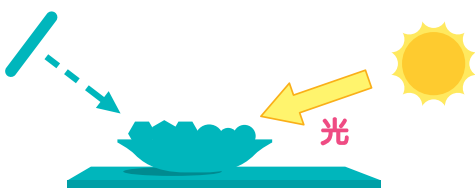
Point 1 ひと工夫で魅力的な写真に。

商品に光を反射して照らすレフ板を用意しましょう。食材にツヤなどの要素を取り入れることができます。

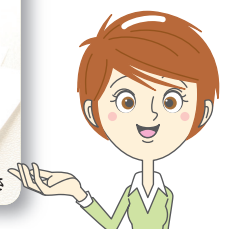


Point 2 逆光を意識したアングルで撮影。

太陽光を優先に撮影しましょう。商品のななめ後ろから光が入るように逆光になる位置から撮影しましょう。

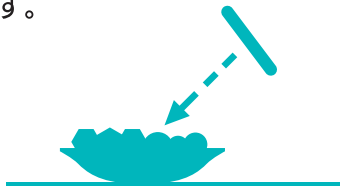


質感のある
イメージ写真に
なりました！



Point 3 寄って撮る時は目線の角度で！

斜め 45 度ぐらいからの角度で料理に寄って撮影しましょう。目線の高さから斜めに撮影すると魅力のある写真が撮影できます。



Point 4 背景をぼかして浮きたたせる！

背景の料理など、ぼやかしてメインを浮きたたせます。スマートフォンのアウトフォーカス機能で被写体を自動で認識して他の部分をぼかしてくれます。

メイン以外の料理をあまり写さない。「引き立て役として使う」というのもポイントです。



うーん。やはり撮影って難しいですね。

そこで。弊社にお任せください！

撮影を得意としたスタッフがあります！

調理画像の撮影を得意としたカメラマンがイメージ通りの写真を提供いたします。フードコーディネーターによる調理提案やレシピの考案も可能です。



調理画像のライブラリもごさいます！

40 万点の調理画像のライブラリからお好きな写真をお探しいただけます。急な調理画像などが必要な場合は弊社のホームページからご覧いただけます！

IMAGE LIBRARY

40万点を越えるオリジナル写真素材集



ラベルデザインなどの入稿データ作成に
お役立て願います。



◀ バックナンバーはこちらからご覧いただけます！

次号vol.508は食品表示の特集をします。2024年3月11日発行